【記入例】

海外派遣助成申請付属書

申請者／団体名：〇〇劇団

1.申請者／団体の現在までの活動内容をご記入ください。(300字以内)
※団体申請の場合、組織基盤を示す定款・規約・会則等を必ず添付してください。

2005年4月、劇作家の国際花子が設立。同年旗揚げ公演「□□□」を●●劇場で上演。
2007年　「　　」を東京●●劇場を皮切りに愛知■劇場、大阪●劇場で上演。
2012年　△□演劇賞　〇〇特別賞受賞「　　」
2016年　△△戯曲賞受賞「　　」
2019年　〇〇演劇賞受賞「　　」
2024年　新作「　　」を上演。現在に至る。

これまでの活動内容を時系列で入力してください。

2.申請者／団体の海外での事業実績や海外から招へいを受けた実績をご記入ください。(300字以内)

2010年1月　イタリア（ローマ）●●劇場で「　　」を上演。
2013年8月　韓国（ソウル）で〇〇演劇祭に招聘。滞在制作を行い「　　」を上演。
2019年10月　・・・・
2023年4月　・・・・
他計10回以上の招聘経験あり。

これまでの招へい実績を時系列で入力してください。

3.事業実施のために日本から渡航する団員全員の氏名と役割、人数をご記入ください。

通番	氏　名 (パスポート表記の本名)	ローマ字氏名 (パスポート表記の本名)	芸　名	役　割
1	国際花子	KOKUSAI Hanako	華子	団長・演出
2	○○○○	○○○○		俳優
3	:	:		俳優
4	:	:		俳優
5	:	:		俳優
6	:	:		俳優
7	:	:		俳優
8	:	:		俳優
9	:	:		照明
10	交流太郎	KOURYU Taro		制作
11				
16				
				計　10名

団長は一番上に入力してください。また、団長の公演時の役割も入力してください。

渡航するすべての方の氏名／ローマ字氏名／役割を入力してください。国内に残る人員や現地合流スタッフ等は入力不要です。

申請書p3「３事業概要」の「渡航人数」及び収支計画書の人数が一致しているかご確認ください。

※団員が16名を超える場合、ワード等で資料を作成し「参考資料（任意）」にアップロードしてください。

団員が16名を超える場合、追加分をワード等で作成してください。

日本を出国する日及び日本に到着する日も入力してください。また、移動日や公演準備日についても実施内容ごとに入力してください。

招へい状発行機関名を記載ください。

国名・都市名を必ず入力してください。

会場が決まっている場合は、収容人数とともに会場名を入力してください。未定の場合は「未定」と入力してください。

スケジュールの行が足りない場合は、追加分をワード等で作成してください。

４．事業の出国から帰国までの詳細スケジュールをご記入くだ

国 都市名	日付	会場名 収容人数(名)	実施内容	現地受入機関名 （主催者）
日本 東京	2027/10/11		出国	
フランス パリ	2027/10/12		打ち合わせ・リハーサル	△△演劇フェスティバル
フランス パリ	2027/10/13	△△△ 125	公演①	同上
フランス パリ	2027/10/14	△△△ 125	公演②	同上
フランス マルセイユ	2027/10/15	○○ 50	ワークショップ①	同上
ドイツ ケルン	2027/10/16		移動 打ち合わせ・リハーサル	●●劇場
ドイツ ケルン	2027/10/17	●●劇場A 50	公演③	同上
ドイツ ケルン	2027/10/18	●●劇場A 50	公演④	同上
ドイツ ケルン	2027/10/19	●●劇場B 25	ワークショップ②	同上
ポーランド ワルシャワ	2027/10/20		移動 打ち合わせ・リハーサル	■財団
ポーランド ワルシャワ	2027/10/21	■財団劇場A 50	公演⑤	同上
ポーランド ワルシャワ	2027/10/22	■財団劇場B 25	ワークショップ③ 撤収	同上
日本 東京	2027/10/23		帰国	

※詳細スケジュールの行が足りない場合、ワード等で申請付
公募申請サイトの「参考資料（任意）」にアッ